

認定権者記載欄

中小企業信用保険法第 2 条第 4 項第 5 号の規定による認定申請書(二)

平成 年 月 日

(宛先) 野田市長

申請者

住 所

氏 名

印

私は、_____業を営んでいるが、円高の影響により(注1)、
下記のとおり、_____ (注2)が生じているため、経営の安定に支障が生
じておりますので、中小企業信用保険法第 2 条第 4 項第 5 号の規定に基づき認定されるようお願い
致します。

記

売上高等

(イ) 最近 1 か月間の売上高等

$(B - A) / B \times 100$

減少率 _____ % (実績)

A : 最近 1 か月間の売上高等

_____ 円

B : A の期間に対応する前年の 1 か月間の売上高等

_____ 円

(ロ) (イ) の期間を含めた今後 3 か月間の売上高等の実績見込み

$\{(B + D) - (A + C)\} / (B + D) \times 100$

減少率 _____ % (実績見込み)

C : A の期間後 2 か月間の見込み売上高等

_____ 円

D : C の期間に対応する前年の 2 か月間の売上高等

_____ 円

野民商 第 _____ 号

平成 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

野田市長 根本 崇

本認定書の有効期間

平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

(注 1) 申請書とは別に、円高の影響による経営の安定の支障について具体的な内容を記載した理
由書を添付する。

(注 2) には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を記入すること。

(留意事項)

本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営
安定関連保証の申し込みを行うことが必要です。